

2015年 6月 26日
水 戸 支 社

常磐線大野・双葉間 第一前田川橋りょう撤去工事の着手について

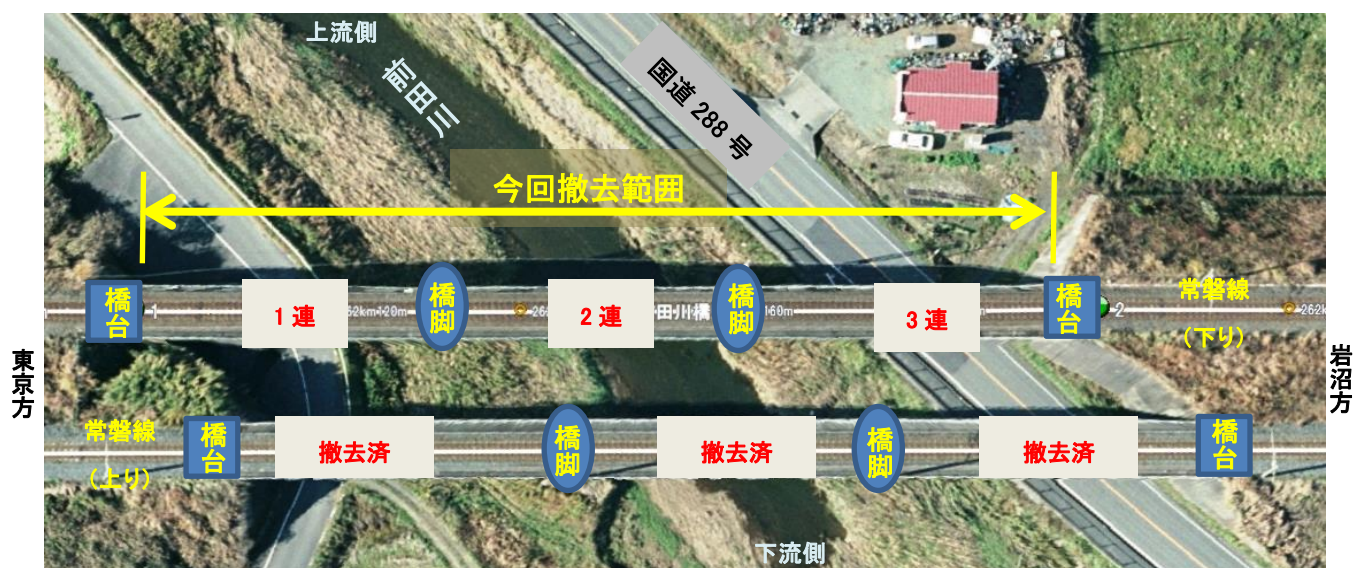
今回、帰還困難区域にあり東日本大震災で大きく被災した大野・双葉間の第一前田川橋りょうについて調査した結果、現状のまま再利用することが困難であると判明したことから、一部撤去工事に6月29日より着手しますのでお知らせいたします。

常磐線竜田・原ノ町間の運転見合わせ区間につきましては、「小高・原ノ町間は2016年春までに」、「浪江・小高間は遅くとも2年後」、「竜田・富岡間は3年以内をめどにできるだけ速やかに開通」することを目指しています。また、帰還困難区域に位置する富岡・浪江間は、「除染や異常時の利用者の安全確保策を完了した後の開通」を目標としています。

1 撤去する構造物

- (下り線) 橋桁 3連 (PC造) 延長 約96m
橋脚 2基 (RC造)
- (上り線) 震災直後に撤去できなかった橋脚の一部分

2 概要図



3 工期

約8か月